

# いい旅 いい仲間

株式会社  
富士国際旅行社

FUJI INTERNATIONAL TRAVEL SERVICE  
since 1964

# 2025

## vol.78

いい旅いい仲間

vol.78

2025年11月1日 発行

■発行：株式会社 富士国際旅行社  
〒231-0062 神奈川県横浜市中区桜木町1-1-7

ヒューリックみなとみらい11F-4 ☎ 045-212-2101

## 旅行業務スタッフ募集



平和・環境・福祉などの視察と交流の旅、自然・芸術・歴史にふれる感動の旅など、  
ほんものの旅づくりにチャレンジしてみませんか？

### 正社員募集

旅行業務全般（企画営業・手配・添乗）

①2026年4月から働ける方 ②2026年3月卒業見込の方（新卒）

\*メールまたはお電話にてお問合せください。

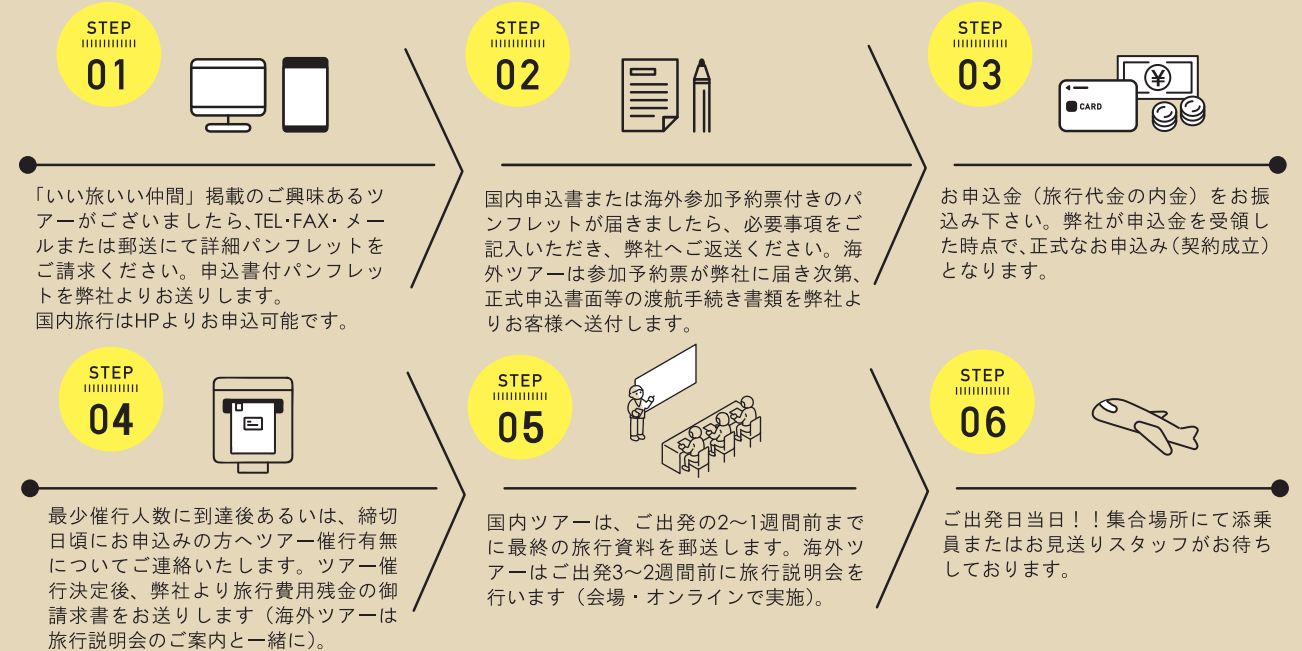
\*会社訪問日決定後、ご来社いただき、弊社について詳しく説明いたします。

\*会社訪問後、応募書類を郵送にてお送りいただきます。

（自筆の履歴書と、800字程度の自己紹介・志望動機書）

\*書類選考通過後、筆記試験（英語・一般常識）と面談があります。

#### ツアーお申込みから出発までの流れ



### いい旅いい仲間

観光庁長官登録旅行業第84号 JATA正会員

■発行：株式会社富士国際旅行社® 『富士国際』は当社の登録商標です

TEL 045-212-2101 / FAX 045-212-2201

メール: henshu@fits-tyo.com

<営業日> 月曜～金曜（10:00～18:00）土日祝休み

〒231-0062 神奈川県横浜市中区桜木町1-1-7

ヒューリックみなとみらい11F-4

<http://www.fits-tyo.com/>

富士国際旅行社

検索



facebook、X(旧twitter)  
で旅情報を発信中！



NEW

## 新入社員・スタッフ紹介



## PROFILE 小島（おじま）・あずみ

9月に中途入社した小島（おじま）と申します。富士国際旅行社のツアーには、中学生のころから何度か参加しました。中学生のときに参加した韓国ツアーで、その後自分のライフワークになる社会問題に出会うことができました。分断と対立が深まる社会で自分はどうするのかと考えたとき、「自分の目で実際に確かめたい」という方の思いを実現させることをしたいと思い、入社しました。旅行を通じて、平和な社会をつくる一員になりたいと考えています。みなさまのご旅行が充実したものになるよう、精一杯サポートしてまいります。何卒よろしくお願いいたします。



## PROFILE 杉田 小春（すぎた・こはる）

兵庫県尼崎市に生まれ、名古屋市で育ち、現在は岐阜県多治見市に暮らしています。これまで名古屋市で富士ツーリストの業務を手伝っておりましたが、会社の閉鎖をきっかけにご縁をいただき、富士国際旅行社でお世話になることとなりました。旅行という仕事を通して多くの方と関わり、学びながら成長できるこの環境に感謝しています。これまでのご縁や中部圏のお客様とのつながりを大切にしながら、地域に寄り添ったご案内ができるよう努めてまいります。中部のお客様がいらっしゃいましたら、是非お気軽にご用命ください。これからどうぞよろしくお願いいたします。

## CONTENTS

2	掲載ツアー一覧	12	BOOK×TRAVEL
3	新入社員紹介 目次	13	ベトナム・海のホーチミンルート
4	田中正造	14-15	沖縄
5	韓国ツアー	16	中国
6-7	ベネズエラレポート	17	台湾
8-9	ヨーロッパ・スイス	18	アジア
10	マルクスエンゲルスゆかりの地（イギリス編）	19	ヨーロッパ
11	ドイツ	20	海外ツアー
		21-23	国内ツアー

## Tour Lineup / 掲載ツアー一覧

年/月	国内	海外
2025 11	・伊藤千尋さんと行く 「赤とんぼ」作詞者三木露風の故郷を訪ねる旅	・マレーシア 歴史と連帯の旅
12	・新潟水俣病を学び鮭の町村上を訪ねる旅 ・石垣・与那国・宮古3島をめぐる平和交流の旅 ① ・戦後80年 沖縄の戦後史をたどる旅（歴教協） ・戦後80年の沖縄を訪ねる旅（東京都学校生協）	・日本の戦争加害を学び市民と交流する旅（フィリピン） ・南京・上海近代史と文化探訪 ・平和と人権を市民同士で考える旅（台湾 台北・金門島）
2026 1	・能登半島と金沢を訪ねる旅① ・山梨県 リニア中央新幹線問題を考える旅 ・高知・四万十川にふれる旅 ・沖縄戦と戦後史を学び、今を知る旅 ・沖縄島 渡嘉敷島・阿嘉島・座間味島をめぐる旅	・ベトナム ホーチミン市とコンダオ島を訪ねる旅 ・東洋のパリ ハルビン冰雪祭りの旅 ・アウシュビッツを訪れるポーランド ① ・伊藤千尋さんと行くニュージーランドの旅 ・中国廈門・金門島・福建省をめぐる旅① ・「光り輝く島」の文化遺産と現在を訪ねる旅（スリランカ） ・ラオス世界遺産と歴史文化の旅 ・インド歴史と文化の旅 ・サイパン・テニアン 先住民との交流の旅 ・トルコ ゆったり周遊の旅① ・カンボジア
2	・長生炭鉱の歴史を学び日本の植民地支配を考える旅 ・奄美大島 歴史・文化・交流の旅 ① ・種子島・屋久島 平和交流の旅① ・石垣・与那国・宮古3島をめぐる平和交流の旅 ②	・ネルソンマンデラの足跡をたどる南アフリカの旅 ・伊藤千尋さんと行く ベネズエラ訪問ツアー ・アウシュビッツを訪れるポーランド ② ・ドレスデン空襲追悼コンサートとドイツの戦後補償を考える ・3・1独立運動を学ぶ韓国近現代史の旅
3	・大人の学習体験旅行in九州（鹿児島・熊本・佐賀） ・東日本大震災「3・11」後の現場を見に行く福島の旅 ・能登半島と金沢を訪ねる旅②	・グアムの歴史・基地・文化をめぐる先住民との交流の旅 ・台北・金門島・廈門の旅 ・「南京事件」じっくり見聞 ・アウシュビッツを訪れるポーランド ③
4	・田中正造 足尾鉱毒問題と朝鮮認識を考える旅 ・熊本 水俣病の歴史と今を学ぶ旅 ・種子島・屋久島 平和交流の旅② ・石垣・与那国・宮古3島をめぐる平和交流の旅 ③ ・松代大本営地下壕と安茂里旧海軍壕見学 ・奄美大島 歴史・文化・交流の旅 ②	・韓国 済州4・3の歴史を訪ねる旅 ・台湾の人権と民主主義の歴史をたどる旅 ・伊藤千尋さんと行くコスタリカから学ぶ旅 ・アウシュビッツを訪れるポーランド ④ ・中国廈門・金門島・福建省をめぐる旅② ・ラオス世界遺産と歴史文化の旅 ・ドイツ ベルリンゆったり歴史探訪①
5	・大人の学習体験旅行in九州（福岡・佐賀・長崎） ・石垣・与那国・宮古3島をめぐる平和交流の旅 ④ ・「人（アイヌ）」を通じ生きるエネルギーにふれる旅 ・奄美大島 歴史・文化・交流の旅 ③	・民主化運動の歴史を訪ねる光州・羅州・木浦の旅 ・中国東北部を訪ねる旅 ① ・トルコ ゆったり周遊の旅② ・アウシュビッツを訪れるポーランド ⑤ ・ボスニアヘルツェゴビナ・クロアチア 9日間 ・レジスタンス運動を学びイタリア3大都市をめぐる ・「歌う革命」バルト三国の独立の歴史を訪ねる旅 ・チェコ共和国・歴史と平和の旅 ・スイスハイキングツアー4弾（予告） ・マルクスエンゲルスの旅スイス編（予告） ・ドイツ ベルリンゆったり歴史探訪② ・フィンランド・デンマーク 2カ国周遊
6		・中国東北部を訪ねる旅 ② ・サンディエゴとロサンゼルスを訪れる旅 2 いい旅いい仲間



**3・1 独立運動を学ぶ韓国近現代史の旅 4日間** 募 20名 催 10名 添

2026年2月27日（金）～3月2日（月）198,000円 燃油別途

- ◆3・1独立運動の時期に韓国を訪問し近現代史を学びます
- ◆2023年に開館した国立大韓民国臨時政府記念館を見学
- ◆韓国平和運動家の方々と交流します

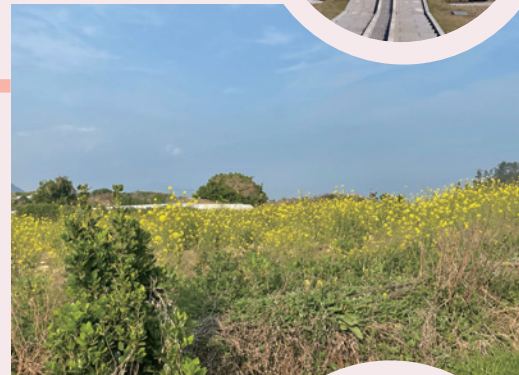


- ITINERARY
- ①羽田または成田→金浦 景福宮・ソウル市庁舎広場 【ソウル市内3泊】
  - ②国立大韓民国臨時政府記念館・西大門刑務所・植民地歴史博物館
  - ③タプコル記念館・民主人權記念館・交流会
  - ④尹東柱記念碑・仁寺洞 金浦 → 羽田または成田

**済州4・3の歴史を訪ねる旅 5日間** 募 20名 催 15名 添

2026年4月1日（水）～4月5日（日）175,000円 燃油別途

- ◆4・3平和記念館や済州4・3関連地をじっくり見学
- ◆済州の美食と雄大な自然を堪能♪



- ITINERARY
- ①成田・関西発、済州島へ【済州市内4泊】
  - ②済州市内見学（三姓穴・観徳亭・済州島民俗自然史博物館など）、4・3平和記念館、北村など見学
  - ③失われた村東広里・アルトル飛行場跡地・ソダルオルムなど見学
  - ④海女博物館・トジンモク虐殺地・城山日出峰見学
  - ⑤空路、直行便または乗り継ぎ便で、成田・関空へ

**民主化運動の歴史を訪ねる  
光州・羅州・木浦の旅 5日間** 募 20名 催 15名 添

2026年5月16日（土）～5月20日（水）250,000円 燃油別途

- ◆光州民主化運動記念式典に出席、運動の現場を訪ねます
- ◆東学農民革命ゆかりの地、羅州を訪問
- ◆木浦から足を延ばして、緑茶の産地として有名な宝城にも訪れます♪

- ITINERARY
- ①成田空港発、清州（チョンジュ）着、専用車で光州へ 光州市民の方々と交流会【光州泊】
  - ②光州事件関連地見学（全南大学 ＊国立5.18民主墓地 ＊旧全南道庁 ＊5.18記録館）夕食後、5.18記念式典前夜祭見学【光州泊】
  - ③国立5.18民主墓地で行われる記念式典に参加  
午後：羅州へ（東学農民運動ゆかりの地、東学農民軍犠牲者を悼む謝罪の碑、羅州宮三面抗日農民運動記念碑見学）【羅州泊】
  - ④陸路、木浦へ（木浦近代歴史館、金大中の受賞を記念して建てられたノーベル平和賞記念館見学【木浦泊】
  - ⑤木浦市内見学、清州空港へ 午後：清州発、成田空港着

2025年10月号No.990には  
中塚明先生の研究に学び語りあう会  
と研究に関わる地を巡るツアーの  
報告が掲載されています！



『歴史地理教育』850円  
お求め先 歴史教育者協議会  
TEL:03-3947-5701  
FAX:03-3947-5790

自由にアレンジ！韓国個人旅行

**モデルプラン＜ソウル歴史散策3日間＞**

- ①ご希望の出発空港発、ソウル市内見学（景福宮・西大門刑務所・北村・西村散策）
- ②植民地歴史博物館見学・南山フィールドワーク・戦争と女性の人権博物館見学
- ③出発まで自由行動・午後、ソウル発、ご希望の空港へ



「土着の民主主義思想家」

**田中正造 足尾鉍毒と朝鮮・中国**

田中正造を現代に活かす会 飯田進

田中正造について家永三郎氏は、「土着の民主主義思想家」と述べました。この評価には「日本で稀有な」という言葉を上に載せています。田中正造の人権・国民主権・平和等の思想についても足尾鉍毒とのたたかいの文脈からとらえることが大切でしょう。朝鮮や中国認識についてもそうです。

日清戦争後の1896（明治29）年、田中正造は「東学の軍文明的」と言い、朝鮮の自主的発展の芽が東学党にあったのに日本軍がこれをつぶしてしまつたと批判します。当時の日本人政治家でこのような見解が示されたのは驚くべきことです。鉍毒の被害がますます深刻になっていく時期でした。これより以前朝鮮の独立党のリーダー金玉均が事破れ日本に亡命し佐野に潜伏していた時期がありました。隠れ住んだ場所や彼の揮毫した扁額が今に残されています。正造がこれに深くかわつたことではありませんが、朝鮮問題はすでに彼の身近なところにあつたのです。

最近東学農民軍についての情報をだれが田中正造にもたらしたのかについて地元研究者の詳細な論文が発表されていますが、正造の朝鮮認識の形成過程についてさらに深められることが期待されています。

中国・孫文の辛亥革命についての正造の考え方も特筆すべきものがあります。

**佐野市で学習会を開催！！****東学農民軍の歴史を訪ねる旅 日韓合同企画****田中正造 足尾鉍毒問題と朝鮮認識を考える旅**

2026年4月11日（土）～4月12日（日）2日間

旅行代金：後日発表

募 35名 催 15名 添

- ITINERARY
- ◇金玉均が匿われた須永元屋敷跡と書が保存されている妙顕寺を見学
  - ◇朴孟洙先生をはじめ韓国東学研究者が参加

- ①東京駅（9時発）→佐野市着、学習会 市内見学（須永元屋敷跡、妙顕寺など）【佐野市内泊】
- ②佐野市 館橋 →館林 →東京駅（17:30頃着）

革命が進む中、孫文が共和政を主張すると、日本の支援者は一斉に手を引き始めます。しかし正造は共和政を支持する見解を示しました。渡良瀬川遊水地計画の中で土地買収価格をめぐる地元住民と国家を相手にたたかっている最中のことで正造の晩年にあたります。

足尾の被害と農民のたたかい、田中正造の足跡を現地にたずねるとき正造の思想が「土着の」ものとしてどう高みに到達したかについても伝えられたらと思います。





エル・システムの本部は、誰もが無償で音楽教育を受けられる社会の実現のためにホセ・アントニオ・アブレウ博士の理念を出発点として創設された国立の機関であるそうです。訪問時には、プロジェクトのさらなる規模拡大に向けた施設の増設計画について模型を併せてお話を伺いました。日本では、小・中学校を通して、子どもの頃から音楽と触れる機会を当たり前に持つことができますが、中南米の地域では、音楽は富裕層に限定された娯楽であり、教育を受けられない人々が麻薬や犯罪に手を染めることが社会問題の一つでもありました。中南米で共通してみられる音楽を教育と結びつける国営の取り組みは、ベネズエラでも同様に、幼少期の音楽教育が最終的に子どもたちの共同生活の学びや自立に一役買う重要なきっかけとして位置づけられているように思います。

## バリオの訪問

Barrio de la lucha とBarrio San Agustínの二カ所を訪れました。Barrio de la luchaは、2003年に始動した貧困層のための住宅建設プログラムが引き継がれたもので、外壁には政策名である「Gran Misión Vivienda Venezuela」の文字や政策ロゴ、そしてプログラムを主導した大統領の名前が記されていました。このプログラムは現在も継続しており、カラカス市内に新たに建設された赤・青・黄色の国営住宅に貧困層の移住が計画されているそうです。他方、Barrio San Agustínは丘の上にあり、2010年に使用が開始されたロープウェイを使って居住地へ上がります。訪問時は、バリオの人々が、太鼓やトランペットの演奏に加え、ベネズエラにちなんだ衣装を着て、国旗を振りながら明るく迎えてくださったのが印象的でした。現地の人々との交流のなかで、家族と共にベネズエラで暮らし続けたいと願う人々の温かさに触れ、共に笑った時間を思い出すと、いつの日かまた、ベネズエラに訪れられたらと強く思いました。

## ラトン島 | エンジェル・フォールヘトレッキング

エンジェル・フォールへ向かって片道一時間半の山歩きをしました。急勾配な山道を、つるつる滑る石の上で何度も転びそうになりながら登った思い出があります。真正面に聳え立つテーブルマウンテンからは、飛泉が煙のように流れ落ち、幻想的な美しさがありました。また、山道では初めて目にする草木や花、白や橙、お洒落な模様のある毒キノコに出会いました。「私にたくさんキスをして」という名で知られる赤い唇の形に似た花や、アリに住処と蜜を与える代わりに動物から防衛してもらうといった共生関係を築くアリノキなど、熱帯雨林に自生する特異な植物の観察が興味深かったです。多様な動植物と触れ合ったのち、夕食には豚を焚火で焼いて食べ、夜は皆でハンモックを横並びに眠りました。こういったラトン島での生活は、まるで時間をずっと前に戻した人々の暮らしを追体験しているようでした。サバイバルな暮らしの中で、自然と相補的な関係をもって生きていることへのありがたみを肌で感じたように思います。

## ベネズエラの今を知る ベネズエラ訪問ツアー

2026年 2月28日（土）～3月10日（火） 11日間…伊藤千尋さん同行！

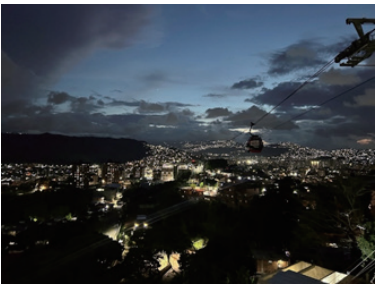
1,250,000円 燃油別途 募 20名 催 10名 添

①成田空港集合（集合予定時刻：午前8時）空路、経由地のトルコ・イスタンブールへ【乗継待機】 ②イスタンブールからベネズエラの首都カラカスへ 午後：エル・システム本部訪問【カラカス泊】 ③午前：空路、ギアナ高地の玄関口カナイマへ 着後：ホテル内見学と動物との触れあい 午後：アチャの滝見学 夜：伊藤千尋さん講演会【カナイマ泊】 ④早朝：カラオ川をボートでラトン島へ 午後：エンジェル・フォールヘトレッキング 夜：ロッジに滞在（ハンモックで寝る） ⑤午前：ふたたびボートでカナイマへ 昼：カナイマに帰着 午後：自由行動【カナイマ2泊】 ⑥終日：カナイマ滞在（カナイマ村内とカナイマ湖畔の散策）夜：カナイマ エル・システム観賞 ⑦午前：空路でカラカスに帰着 午後：ベネズエラの地域共同体コムーナを視察訪問【カラカス2泊】 ⑧午前：バリオ（低所得者共同体）を訪問 午後：地下鉄とロープウェイ乗車体験、コーヒー試飲・カカオチョコレート試食 ⑨専用車で空港へ 空路、再び経由地のイスタンブールへ【機中泊】 ⑩イスタンブールから空路、帰国の途へ【機中泊】 ⑪成田空港到着（到着予定時刻：午前9時）

私は、大学でラテンアメリカ地域を専攻しており、その中でもベネズエラの社会開発に関心をもって学修しています。人々の生活が少しでも良い方向へ向かうためには、どのような社会でなければならぬのかを考えるなかで、生活の場から社会課題と向き合いたいと思いツアーに参加しました。

首都カラカスへの到着初日、ホテルへ向かうバスの車窓から、まず私の目に飛び込んできたのは連峰に重なるバリオ（スラム街）の景色でした。密集した家々の様相は、経済に回復の兆しが表れてもなお、その恩恵が平等に還元されていないことを形容しているように思われました。実際のバリオの訪問では、彼らの生活がより鮮明に映るとともに、一括りにバリオと言っても暮らしの中にある様々な格差にはグラデーションがあり、求められる支援には幅があることを感じたように思います。バリオのなかには、複数人の居住に余裕があり、家電が充足した家が散見される地域がある一方で、布一枚で仕切られた手狭な家が立ち並ぶ地区も見られました。それぞれの地区の差異に目を配るなかで、支援の深さは必ずしも均質ではなく、翻って、共同体として個々に機能するバリオの社会において、その中での上からの段階的な支援の分配は課題が残るものでもあったように思います。

世界でベネズエラ情勢に関する情報が錯綜するなか、「ベネズエラの今を知る」ことを柱とした本ツアーは、私にとって、ベネズエラの人々の生活をそこに住む人々の視点から考え、貧困を循環させないための社会開発の必要性を改めて考えさせられた貴重な経験だったように思います。



Barrio San Agustínから眺めた夜景が綺麗で、印象に残っています。カラカスは街灯の数が多く、夜がとても明るく感じられました。



ベネズエラではBésame Mucho(私にたくさんキスをして)の名で知られる花で、学名はPsychotria Popeppigianaです。花びらが唇の形に見えることからHot Lipsとも呼ばれています。



アレパは、ベネズエラの朝食の定番です。トウモロコシの粉で作った薄焼きのパンに肉やチーズ、卵などを挟んで頂きます。

佐藤 曜（さとう・よう）  
東京外国語大学

## ベネズエラの今を知る ベネズエラツアー

## 旅のレポート



村見学では、カナイマの観光産業で生計を立てる人々の暮らしを巡りました。村自体は小さいため自治組織や学校、スーパーは一つずつ設けられ、ペモンの人々はホテルの運営や、ツアーガイド、お土産品店などで生計を立てているようでした。ペモン族のガイドとツアーを巡るなかで、ガイドの方は風の神様や森の精霊との対話を図り、常に自然と人間の協調性を大切にされていました。こういった姿勢は、天然の恵みを敬う気持ちを自然・文化の保護と観光産業の良好な関係性の維持をもって実践していると感じさせるものでした。また、村にはキリスト教の教会があるものの、先住民は民族独自の信仰を大切にしているそうです。スペインの植民地支配が南部まで及んでいた歴史がありながらも、遥か昔から揺るぎない信念を尊び、アイデンティティを連繫させることで暮らしを構築している姿にはラテンアメリカの先住民らしさを感じました。



## 宮本和郎先生を偲んで

スイス・アルプス花の旅で長年お世話になった日本画家・宮本和郎先生が、今年1月にご逝去されました。  
先生は2018年、2019年の2年間にわたり、スイス・ミューレンにて「宮本和郎日本画展」を開催されました。スイスの風景を描いた13点の作品は、ミューレンのホテル・アイガーに寄贈され、現在もホテルのロビーに展示されています。2020年にも展覧会を開催する予定でしたが、残念ながらコロナ禍により中止となり、先生の最後の作品をスイスへお届けすることは叶いませんでした。  
このたび、2026年にその作品をホテル・アイガーへ届ける計画を進めています。スイス・ミューレンを訪れる機会がありましたら、ぜひホテル・アイガーにて宮本和郎先生の作品をご覧くださいければ幸いです。  
アルプスの美しい自然とともに、先生の温かな筆致を感じていただけることと思います。



1. 2018年スイスミューレンにてホテルアイガーのオーナー夫婦と
2. 『シルトホルンからのアイガー』
3. 『アイガー、夜来雨上らず』
4. 『ラウターブルネンの谷 朝霧明けゆくユングフラウ』
5. 『グリンデルワルト、秋色』

Coming soon...



2026年春～夏 スイス ハイキング

File 01.

①春のフラワーハイキング  
2026年6月11日（木）～6月22日（月）12日間  
シュピーツ1泊、アデルボーデン3泊、ミューレン4泊、  
カンデルシュテーク2泊

File 02.

②スイス・パノラマハイキング  
2026年6月25日（木）～7月5日（日）11日間  
ベルン1泊、ミューレン4泊、ツェルマット4泊

File 03.

③アレッチ氷河・絶景のアルプスをゆっくり歩く  
2026年7月7日（火）～7月18日（土）12日間  
シュピーツ1泊、フェルビエ3泊、ジナール3泊、ベッ  
マーアルプ3泊

File 04.

④スイス東部ハイキング  
2026年7月20日（月）～7月30日（木）11日間  
ダヴォス4泊、シルスマリア4泊、クール1泊



Journey to Europe  
ヨーロッパへの旅

Finland Denmark

フィンランド・デンマーク 2カ国周遊 8日間

2026年5月10日（日）～5月17日（日）820,000円 燃油別途



ITINERARY

- ①夜：成田発、コペンハーゲンへ【機中泊】
- ②コペンハーゲン市内見学、オーデンセ見学（アンデルセン博物館）  
【コペンハーゲン泊】
- ③コペンハーゲン市内見学、地元の人と交流【コペンハーゲン泊】
- ④空路、ヘルシンキへ、着後、自由行動【ヘルシンキ泊】
- ⑤ヘルシンキ市内見学、ヌークシオ国立公園ハイキング【ヘルシンキ泊】
- ⑥教育・福祉関連交流会【ヘルシンキ泊】
- ⑦空港へ、空路、帰国の途へ【機中泊】
- ⑧成田空港着

- ◇「世界幸福度ランキング」1位2位の  
北欧2都市をまわり、その理由に迫ります
- ◇デンマークではアンデルセンゆかりの地をめぐります
- ◇ヘルシンキでは「森と湖の国」のヌークシオ国立公園をハイキング



Eesti Latvijas Lietuvos

リトアニア・ラトビア・エストニア  
バルト三国独立の歴史を学ぶ旅 9日間

2026年5月18日(月)～5月26日（火）

755,000円 燃油別途 募 20名 催 10名 添

- ◇各都市の世界文化遺産の歴史地区を見学
- ◇「命のビザ」を発給した多くのユダヤ人を救った杉原千畝関連地を訪問
- ◇連帯と独立への意志を歌い続けた「人間の鎖」に参加した方よりお話を聞きます

ITINERARY

- ①羽田または成田発→【機中泊】
- ②經由地で乗り換え、ビリニュス着、市内見学（旧市街・旧ソ連秘密警察KGB博物館など）【ビリニュス2泊】
- ③カウナス（杉原千畝記念館、第九要塞博物館）
- ④午前陸路、ラトヴィアの首都リガへ。市内見学（歴史地区、占領博物館など）【リガ2泊】
- ⑤午前：リガ市内見学、午後自由行動
- ⑥エストニアの首都、タリンへ。着後、タリン市内見学（旧市街など）【タリン2泊】
- ⑦タリン市内見学（KGB博物館見学、「人間の鎖」に参加した方と交流）
- ⑧タリン発→經由地にて乗り換え
- ⑨羽田または成田着

Croatia

旧ユーゴスラビア内戦の史実を学び、息をのむ絶景に出会う  
ボスニアヘルツェゴビナ・クロアチア 9日間

2026年5月18日（月）～5月26日（火）

755,000円 燃油別途 募 20名 催 10名 添

- ◇かつて紛争の中心地で、市民が分断され多くの犠牲を出したサラエボを訪問
- ◇アドリア海の真珠・世界遺産ドブロブニクの街並みと海の幸を楽しむ
- ◇首都ザグレブの歴史散歩や幻想的なエメラルドグリーンの湖プリトヴィツェハイキング

ITINERARY

- ①羽田または成田発、空路經由地へ、乗換えてサラエボへ【機中泊】
- ②午前サラエボ着 市内見学（ユダヤ博物館、ラテン橋など）【サラエボ2泊】
- ③終日：サラエボ市内見学（トンネル博物館、人道に対する罪と虐殺に関する博物館、戦火の子ども時代博物館）
- ④陸路、紛争時にボスニャク人勢力とクロアチア人勢力が川を挟んで対峙し交通を遮断するために破壊・再建された世界遺産モスタルの街を經由して、ドブロブニクへ【ドブロブニク2泊】
- ⑤午前：世界遺産・オレンジ色の屋根が並ぶドブロブニクの旧市街を散策、午後：自由行動
- ⑥空路ドブロブニクからザグレブへ 午後：ザグレブ市内見学【ザグレブ2泊】
- ⑦日帰りですプリトヴィツェ国立公園へハイキング
- ⑧空路、經由地へ、乗換えて帰国の途へ【機中泊】
- ⑨羽田または成田着





## ドイツへの旅 GERMANY

1

### ベルリンゆったり歴史探訪 7日間

- ①2026年4月20日（月）～4月26日（日）旅行代金：790,000円 燃油別途  
②2026年5月25日（月）～6月1日（日）

募 20名 催 10名 添

ITINERARY

①羽田発または成田発、ベルリンへ②終日：ベルリン市内見学（ブランデンブルク門、ベルリンの壁、ホロコースト・メモリアル、テロのトボグラフィーなど）【ベルリン泊】③ベルリン近郊見学（ベルリン・オリンピックスタジアム、ヴァンゼー会議記念館、ツェツィーリエンホーフ宮殿）【ベルリン泊】④午前：ザクセンハウゼン収容所、午後：ベルリン市内見学（ドイツ抵抗記念館、イーストサイドギャラリー、チェックポイントチャーリーなど）⑤自由行動【ベルリン泊】⑥空路、羽田または成田へ【機中泊】⑦羽田または成田着

◇ベルリン市内、数多くのナチスによる暴力支配の歴史を伝える場所を訪れます  
◇1936年ナチス政権下でおこなわれたベルリンオリンピックの会場オリンピックスタジアムを訪問  
◇ヴァンゼー会議記念館、ツェツィーリエンホーフ宮殿にも訪れます

2

### ドレスデン大空襲追悼コンサートとドイツの戦後補償を考える 7日間

2026年2月11日（水）～2月17日（火）旅行代金：820,000円 燃油別途

募 20名 催 10名 添

ITINERARY

①羽田発または成田発、ベルリンへ②終日：ベルリン市内見学（ブランデンブルク門、ベルリンの壁、ホロコースト・メモリアル、テロのトボグラフィーなど）【ベルリン泊】③ポツダム会談が行われたポツダムへ、ツェツィーリエンホーフ宮殿見学 午後：ドレスデンへ【ドレスデン泊】④ドレスデン市内見学（ドレスデン市立博物館、フラウエン教会など）ドレスデンコンサート予定【ドレスデン泊】ライプツィヒへ、ライプツィヒ市内見学【ライプツィヒ泊】⑤ベルリンへ、着後自由行動【ベルリン泊】⑥空路、羽田または成田へ【機中泊】⑦羽田または成田着

◇ベルリン市内でドイツの戦後補償について考えます  
◇無差別爆撃によって数多くの市民が亡くなったドレスデン空襲。一夜にして街が破壊された歴史を学びます  
◇ライプツィヒ観光もお楽しみください

BOOK

マルクスとエンゲルスツアー企画者・坂本茂夫さんの旅の記録ブックレットをご紹介します。  
ご興味のある方は旅行社までお問い合わせください。

各 500 円（税込）



#### マルクスとパリ マルクス、エンゲルスの ゆかりの地を訪ねて

マルクスたちのゆかりの地を訪ねたパリのフィールドワークの記録です。カラー写真も多数掲載。マルクスと印象派の画家モネの思わぬ接点も紹介しています。



#### マルクス、エンゲルスの ゆかりの地を訪ねて ドイツ、ベルギー、オランダ

マルクス、エンゲルスの生まれ故郷やベルリン、ケルン。彼らが共産主義運動をはじめたベルギーのブリュッセル。マルクスの母方の親類が暮らすオランダ。カラー写真や資料も満載です。

マルクス、エンゲルスの  
ゆかりの地を訪ねて  
イギリスへ



2025年の夏は、イギリスのマルクス、エンゲルスゆかりの地を訪ねてきました。

イギリスは、2017年にロンドン、マンチェスターのゆかりの地を訪ね、その成果を拙著『資本主義の告発者とパンデミック』（新日本出版社）にあらわしています。1854年のロンドンのソーホー地区をおそったコロナ・パンデミックの際に、医師ジョン・スノウが感染源として特定した井戸水のポンプから200メートルのところにマルクスが住んでいたのです。そのポンプから半径200メートル以内の住民が10日間くらいに間に500人以上亡くなるという大惨事がおきていました。その出来事に驚き、ソーホーを直接歩いてみたという思いに押されての訪問でした。

を明らかにしたのが私の著作でした。今回は、ロンドンを中心に、2017年のフィールドワークで見きれなかったところを訪ねました。ジョン・スノウが止めたポンプの新設されたレブリカを見たり、そのポンプの前にあるパブ「ジョン・スノウ」に入店して時間をすごしたのが、とても有意義な時間でした。ナイチンゲールがソーホーのコレラに感染した患者の看護にきていたのですが、その関連の場所も訪ねました。

今回のツアーで、大きな目的にしたのは、もう一つあります。マルクス、エンゲルスが利用した保養地を訪ねることでした。マルクス、エンゲルスの「癒しの場」はどこなところか興味がありません。ロンドンから鉄道で2、3時間程度のところにあるライド、ヴェントナー、ブライトン、イーストボーン、マーゲイト、ラムズゲイトのゆかりの地をまわりました。

ワイト島のヴェントナーは、マルクスが亡くなる直前に利用していた保養地です。今回、泊まったホテルは、19世紀の作家のディケンズも泊ったとあり、テンションがあがりました。ヘリテージセンターでは、マルクスの治療にあたった医師の子孫の方がセンターに寄贈した貴重な資料（手紙やパンフレット）を見せてもらいました。コピー、撮影は厳禁で、ちよつとのぞいただけだったので詳しい内容は分かりませんでしたが、マルクスが自分の肖像写真を渡していたことがわかりました。またマルクスが宿泊したホテルの跡には記念碑もあったので、場所が特定でき

てよかったです。

イーストボーンは、エンゲルスが非常に気に入っていた保養地で、エンゲルスの遺言で近くのビーチヘッドの沖合に散骨しています。この海岸線は白亜の断崖になっており、すばらしい景観です。崖の下の海岸まで降りられるバーリング・ギャップは、白亜の崖・セブンスターズを見渡せることができ、圧巻でした。おすすめの観光地です。

マーゲイトは、マルクスが利用した王立海水浴病院（現在は閉鎖）の建物をみることができ、マルクスが保養地でおこなっていた海水浴療法にも思いをはせることができました。ラムズゲイトは、マルクスが最もよく利用した保養地です。ここは、画家のゴッホが1876年4、6月に寄宿学校のアシスタントとして住み込みで働いていた学校や宿舎があります。このときエンゲルスもラムズゲイトに保養にきており、その位置関係は500メートルくらいの距離で、歩いて6分程度のところにいました。「エンゲルスとゴッホはすれちがうことはあったのだろうか」と想像をふくらませて歩いてみました。現地を訪問することの醍醐味を味わうことができました。

計画した目的地はほぼ訪ねることができ、大満足の旅でした。イギリス編の報告集を近くまとめてみたいと思います。今後は、スイスやアイルランドのゆかりの地を訪ねてみたいですね。

坂本 茂男

Coming soon...

マルクス・エンゲルスの足跡をたどる旅 スイス編  
2026年8月 企画予定！

ヴヴェイ、ジュネーブ、ローザンヌ、モントルー、ベルン、ヌシャテル、チューリッヒなどなど…マルクスとエンゲルスが滞在したスイス各都市をめぐる予定です。第2インタナショナル大会が開かれた会場（音楽堂）にも訪れます。ぜひお楽しみに！





政治犯の流刑地、コンダオ島「虎の檻」を見学  
ホーチミン市とコンダオ島を訪ねる 5日間

2026年1月20日（火）～1月24日（土）

245,000円（燃油別途） 募 20名 催 10名 添

◇ジャーナリスト・鈴木勝比古さん同行・解説でベトナムの歴史を学びます  
◇コンダオ島に2連泊でじっくり見学！島の暮らしがわかる市場もご案内  
◇ゲリラ戦の根拠地として作られたクチトンネルへもご案内

- ①午前：成田/関西→ホーチミン、鈴木勝比古さん講演会【ホーチミン泊】  
②ホーチミン市内見学 戦争証跡博物館、統一会堂→空路コンダオ諸島・コンソン島へ【コンダオ島2泊】  
③コンダオ島内見学 コンダオ博物館、コンダオ収容所（虎の檻）、市場、ヴァンソン寺  
④空路、ホーチミンへ→クチトンネル見学  
⑤空路、成田/関西へ

日本語ガイドが同行・専用車付 安心の旅  
1名様から毎日出発！ベトナムの旅

◇お問合せをいただいてから、ご都合の良い日程に合わせてお見積りいたします  
◇中部のフエ・ホイアン、南部のホーチミン市、秘境サパなど豊富なコース設定  
◇成田・関空・中部・福岡とお近くの空港からご参加いただけます

- （モデルコース）北部コース（首都ハノイ&ハロン湾 5日間）  
①各地（午前）→ハノイ 【ハノイ泊】  
②午前：ハロン湾へ 午後：世界遺産ハロン湾クルーズ【ハロン湾泊】  
③午前：再びハノイへ ハノイ市内見学（ホーチミン廟、ホーチミンの家、一柱寺、B52博物館、36街など）、水上人形劇鑑賞  
④終日自由行動【ハノイ泊】  
⑤ハノイ→各地（到着）

CHECK

## 再販 海のホーチミンルート

『海のホーチミン・ルート』（著者 グエン・ゴック、翻訳・鈴木勝比古、日本語版を今年2月に再販）をぜひ皆さんに読んでいただきたい。  
陸のホーチミン・ルートの存在は広く知られているが、海にも「ホーチミン・ルート」があることを日本の読者に知らせたのは本書が初めてである。

陸と海の秘密の連絡・輸送ルートが建設されたのは1959年のことであった。陸は5月から建設に着手し、海のルートは同年7月に着手された。海のルート開設計画をいつていたのは当初、ホーチミン国家主席、人民軍司令官ボー・グエン・ザップと当時の海軍司令官の3人だけであったという。まさに完全秘匿の作戦であった。ベトナム・ラオス国境の人跡未踏に近いチュオンソン山脈の密林で隠された陸のルートと違い、海のルートは遮るもののない大海原の秘密のルートであった。敵に発見され、脱出できない場合には、あらかじめ仕掛けてあった火薬に火をつけて船を爆破して痕跡を消し去るので、当然、多くの乗組員は海の「もくず」となる。家族には遺骨も残されない。

米・サイゴン軍支配下の南部の海を熟知した南部出身の青年たちが船に乗り組み、秘密裏に北部の港に入り、武器を積み込んで、南部の船着き場に戻る。メコンデルタの船着き場は密林に覆われて秘匿されるが、中部は身を隠すものもない、白砂の海辺である。満ち潮に乗って武器弾薬の陸揚げが済んだが、引き潮で座礁し、米軍とサイゴン軍の哨戒機に発見される危険が迫る。若い船長とメコンデルタの船着き場で船荷を受け取り、船員の世話をする女性ギリラの恋。75年の解放にちかくなると、サイゴンに漁業会社が出現する。すでに敵に顔を知られた船長は整形手術で顔を変え、二重底の船底に隠して武器を輸送した。  
手に汗握る波乱の展開だが、それはあくまで秘匿され、外界との接触を断った秘密作戦であった。  
これらの名もなく、英雄的な行為を称えられることを期待しなかった無数の人民の犠牲に満ちた行動が、世界最強の米軍の50万人を超える軍事介入を打ち破って、奇跡的なベトナム人民の勝利を導いた。世界史を大きく前進させた、感動のルポルタージュである。（鈴木勝比古IIジャーナリスト）

グエンゴックさん



### 海のホーチミンルート

ベトナム戦争終結までほぼ完全に秘匿されていた壮大な輸送作戦…。この作品は、南シナ海の風波を乗り越えて北から南の戦場へ命がけて武器弾薬を運んだ一二海軍旅団の戦士たちと、それを支えた家族や民衆の物語である（訳者あとがきより）。

ベトナムの著名な作家・ジャーナリスト、グエン=ゴック氏の大作を元ベトナム特派員の鈴木勝比古さんが翻訳。

出版：光陽メディア ￥1,800（税別）ご購入希望の方は弊社まで！



朝日出版社より —— 「旅」と「本」がコラボする魅力

### コラボレーション企画のきっかけ

朝日新聞のインタビュ連載「ひと」で太田社長に出会いました。「どんなに情報通信手段が発達しても、現場に行かないと分からないことがある」。

AIやSNSが発達し、真偽よりも情報を取得するまでの迅速さや手軽さが優先されがちな今、私たちが届ける「書籍」という手触りのあるメディアもまた、第一次情報に重きを置き、知ることにかかる時間や思いを大切にしています。

富士国際旅行社が唱える理念に共感し、今回のコラボレーションが実現する運びとなりました。

### スタディツアーを探究学習に役立てるには

「探究学習」は新しい学習指導要領として、2020年から小学校、21年から中学校、22年から高等学校で導入されました。

現在、スタディツアーを探究学習に取り入れる学校は多いものの、「学習者自らがテーマを設定し、決まった正解がない」この学習において、指導法は模索が続いています。

今回はそのヒントとして、『探究学習のための「問い」の立て方』（朝日出版社）から抜粋してご紹介します。

### なぜ探究学習が必要なのか

グローバル化の進展や技術革新がめざましい現代において、社会の変化に積極的に向き合い、他者と協働して課題を解決する能力が求められるようになりました。

探究学習はその育成法のひとつとして取り入れられ、高等学校では「総合的な学習の時間」が「総合的な探究の時間」に名称変更されるなど、「21世紀型スキル」を養う動きが活発になっていきます。また、国内外の研究結果から、探究学習が生徒の資質や能力向上に寄与したことが分かっています。

### 探究学習で重要なのは、自分の「問い」を見つけること

この本の著者たちが指導する立命館大学のプロジェクト発信型英語プログラムでは、学生たちが自分自身の興味や関心に基づいた発表を英語で行うことに取り組んでいます。そして、年間400ほどのプロジェクトを指導するうちに、著者たちはあることに気づきました。それは、発表する学生にたとえ専門的な知識やプレゼンテーションの技術が備わっていたとしても、必ずしも感銘を受けるよう発表にはならない、ということでした。

では逆に、感銘を受ける発表はどういうものかと言うと、発表者自身が本当に知りたいという思いを持って調べたものでした。つまり、探究型の学習において最も重要なのは、

探究者が本当に知りたいこと——探究者自身の中にある「問い」——は何かということなのです。

### 優れた「問い」は体験から生まれる

探究者自身の中にある「問い」は、どうすれば見つけれられるのでしょうか。著者たちによれば、優れた「問い」は、多くの場合、探究者の経験や体験に根差しているのだそうです。たとえば、ある学生は学校のプログラムでアメリカに短期滞在したが、ホームステイ先で渡されたランチは、パンを紙袋に入れただけのものでした。日本ではいつも、いろいろなおかずをきれいに詰めたお弁当を持たされていたので、驚いたそうです。この体験がきっかけで、「日本ではなぜ手間をかけて弁当を作るのか」という「問い」に取り組むことになりました。

こうした体験から生まれた「問い」に基づく探究は、その人ならではの考えや視点を含むことが多いだけでなく、自分が納得いくまで深く掘り下げられていることも少なくありません。そして、それらは聞き手に対する説得力も生むのです。

さらに言えば、こうした探究の過程で得られた知識や情報は将来必要となときに役立ち、自分の人生を生き抜くための力を身に付けることにもつながります。そうした意味でも、探究学習の時代を生きる人々には、多くの経験や体験を積み重ねることがスタートしてほしいものです。

朝日出版社

1962年創業の総合出版社。

「時代の一歩先を行くおもしろさで読者の〈知〉をさがせる本づくり」をモットーに、語学をはじめ、哲学、科学、芸術、実用、文芸などの分野でまったく新しい出版物を生み出してきました。第一線の研究者による中高生への授業をもとにした「講義本シリーズ」では、『それでも、日本人は「戦争」を選んだ』と『戦争まで』が日本近現代史を扱った書籍として異例の累計36万部を突破しています。時代に合わせたオンライン教材も提供しており、さまざまなシーンで知的好奇心をかきたてています。

朝日出版社さんから弊社とコラボする企画を提案いただきました。

「旅」も「本」も企画する事は無限にあります。弊社の経営理念に「旅行業務を通じ平和で民主的な社会の実現に貢献する」とあります。

「旅」と「本」がコラボする事によって平和で民主的な社会の実現に近づければと願います。弊社の旅行と朝日出版社の書籍を通して新たな企画を提案していきます。「いい旅・いい仲間」と朝日出版社ホームページで紹介いたします。これからの企画を「期待ください」。（いい旅・いい仲間）編集委員会）



# 沖縄の旅特集

沖縄島・石垣・宮古・与那国  
伊江島・慶良間諸島



## POINT

- ◇石垣・与那国・宮古島の3島を訪れ、南西諸島で進む自衛隊配備問題を考えます
- ◇それぞれの島に暮らす方々と交流し、暮らしに及ぼす影響について直接お話を伺います
- ◇島ならではの風景・郷土料理・民謡もお楽しみください

3島を一度にめぐる！

## 南西諸島で平和をかんがえる 石垣・与那国・宮古 3島をめぐる平和交流の旅

4日間

- ①2025年12月25日（木）～12月28日（日）4日間
  - ②2026年2月15日（日）～2月18日（水）4日間
  - ③2026年4月12日（日）～4月15日（水）4日間
  - ④2026年5月24日（日）～5月27日（水）4日間
- 193,000円 募 20名 催 10名 添

- ①羽田→石垣（直行便または経由便）石垣市内見学（戦争マラリア犠牲者慰霊碑、石垣島自衛隊駐屯地、地元の方からのお話）【石垣島泊】
- ②石垣→与那国 与那国島内見学と地元の方との交流【与那国泊】
- ③与那国→石垣 八重山平和祈念館見学後、与那国→宮古島 宮古島内見学（宮古島自衛隊駐屯地、憲法九条の碑など）【宮古島泊】
- ④宮古島・伊良部島・下地島見学 下地島または宮古→羽田（直行便または経由便）



## 2025年歴史教育者協議会沖縄見学旅行 戦後80年 沖縄の戦後史をたどる旅

4日間

2025年12月25日（木）～12月28日（日）  
146,000円 募 30名 催 20名 添

- ◇「米兵による性暴力被害を考える」をテーマにお話を伺います
- ◇米軍が最初に上陸した慶良間諸島の戦跡をめぐる
- ◇辺野古・東村高江を見学し、新基地移設問題を考えます

- ①各地→那覇、不屈館見学「米兵による性暴力被害を考える」講演会【那覇3泊】
- ②慶良間諸島（座間味島・渡嘉敷島）の戦跡めぐり
- ③辺野古で現地の方のお話とグラスボート乗船、東村高江訪問、対馬丸記念館
- ④終日自由行動（希望者はオブショナルツアーご案内）、那覇空港集合（15:00頃）那覇→各地



- ①羽田・関西など→那覇、不屈館・対馬丸記念館見学【那覇市内泊】
- ②那覇泊港から高速船で渡嘉敷島へ 渡嘉敷島戦跡見学【渡嘉敷島内2泊】
- ③渡嘉敷阿波連港発、阿嘉島・座間味島見学、再び渡嘉敷島へ
- ④渡嘉敷港→那覇泊港 那覇→羽田

## 「木の上の軍隊」伊江島と「宝島」の舞台を訪ねる 沖縄戦と戦後史を学び、今を知る旅

4日間

- ①2026年1月25日（日）～1月28日（水）
  - ②2026年3月6日（金）～3月9日（月）
- 125,000円 募 30名 催 10名 添

- ◇2025年公開された沖縄の映画の関連地をめぐる
- ◇アメリカ統治下の人々の暮らしや本土復帰までの道のりを学びます
- ◇工事が強行されている辺野古を訪問・新基地建設問題を知る

- ①羽田→那覇、＜中部・北部＞嘉数高台、辺野古見学【名護市泊】
- ②フェリーで伊江島へ「沖縄戦の縮図」伊江島見学【那覇2泊】
- ③＜中部＞沖縄市コザ・米軍ジェット機墜落事件・宮森小学校など
- ④自由行動（OP南部戦跡）、夕方：那覇→羽田

## 東京都学校生活協同組合企画 戦後80年の沖縄を訪ねる旅 ～沖縄戦と今の沖縄を考える～

4日間

2025年12月26日（金）～12月29日（月）  
159,000円 募 30名 催 20名 添

- ◇「工藤芳弘さんが講師として同行！
- ◇沖縄と文学をテーマに見学地を回ります
- ◇戦後80年、住民を巻き込んだ沖縄戦から戦争とは何かを学びます

- ①羽田発→那覇 与儀公園、真教寺、波上宮、恩納村「県民の森」 夜：夕食交流会【名護市内泊】
- ②終日：伊江島見学（ニャティヤ洞、伊江島補助飛行場、団結道場、ニーバンガジュマル、わびあいの里・反戦平和資料館、城山、公益質屋など）【那覇市内2泊】
- ③沖縄市コザ、宮森小学校、嘉手納基地周辺
- ④終日：自由行動（希望者はオブショナルツアーご案内）那覇空港集合（15:30頃）那覇発→羽田

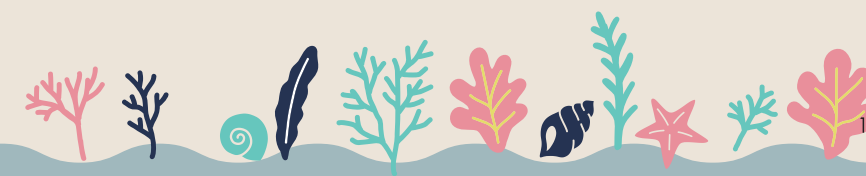
## 慶良間諸島で学ぶ 集団自決「強制集団死」 沖縄島 渡嘉敷島・阿嘉島・座間味島をめぐる旅

4日間

2026年1月21日（水）～1月24日（土）4日間  
169,000円 募 20名 催 10名 添

- ◇渡嘉敷島・座間味島で集団自決『強制集団死』を学びます
- ◇慶良間諸島をチャーター船で周ります
- ◇沖縄郷土料理をお楽しみください

- ①羽田・関西など→那覇、不屈館・対馬丸記念館見学【那覇市内泊】
- ②那覇泊港から高速船で渡嘉敷島へ 渡嘉敷島戦跡見学【渡嘉敷島内2泊】
- ③渡嘉敷阿波連港発、阿嘉島・座間味島見学、再び渡嘉敷島へ
- ④渡嘉敷港→那覇泊港 那覇→羽田





## 台湾

台北・緑島（グリーン島）  
台湾の人権と民主主義の歴史をたどる旅2026年4月14日（火）～4月18（土）5日間  
245,000円 燃油別途 募 20名 催 10名 添

◇台湾の戦後を深く知り、人権と民主主義のために闘ってきた歴史の現場を回ります

◇台北近郊と離島にある国家人権博物館の二つの分館を一度に見学し、独裁政権下の人権侵害をより全面的に学びます

3.電車から東海岸の風景を眺め、離島を一周するなど、台湾の景色を満喫できます

- ①羽田／関西発→台北、午後は二二八国家記念館、二二八平和公園見学【台北市内泊】
- ②国家人権博物館景美園區、その他民主化運動のスポット見学【台北市内泊】
- ③台北駅から台東駅まで電車の旅、台東富岡漁港からフェリーで緑島へ、緑島で島一周観光【緑島泊】
- ④国家人権博物館緑島園區見学、フェリーで緑島から台東へ、電車で台東駅から台北駅へ戻る【台北市内泊】
- ⑤中正記念堂の展示見学、台北発→羽田／関西

マニラ市街戦から80年  
日本の戦争加害を学び市民と交流する旅2025年12月3日（水）～12月7日（日）5日間  
295,000円 燃油別途 募 20名 催 8名

◇日本の戦争加害の実態について、専門家から学びます

◇日本軍性暴力被害、マニラ市街戦の記憶継承などに取り組む団体と交流します

◇反核や環境などの分野で活躍する活動家とも交流します

- ①成田→マニラ、午後フィリピン大学第三世界研究所にて歴史学教授による説明【マニラ4泊】
- ②英雄記念博物館、日本軍性暴力被害者の支援団体と交流、女性博物館で現地の活動家と交流
- ③歴史家の案内でサンチャゴ要塞などイントラムロス見学、マニラ市街戦の犠牲者追悼と記憶継承に取り組む団体と交流
- ④「パターン死の行進」犠牲者の慰霊碑、日本軍に父親が殺されたことをきっかけに抵抗組織に入り闘った女性兵士についての博物館
- ⑤リサル公園の「広島の石」、午後マニラ発→成田

台湾・台北・金門島  
平和と人権を市民同士でかんがえる旅2025年12月24日（水）～12月27日（土）4日間  
248,000円 燃油別途 募 20名 催 10名 添

◇台湾民主化運動について学びます。

◇廈門から4kmにある金門島を日帰りで見学。

◇台湾のおいしいグルメもお楽しみください。

- ①羽田・関西発→台北 二二八記念館、二二八和平公園 【台北3泊】
- ②国家人権博物館、アマの家・平和と女性博物館
- ③台北から国内線で金門島へ 終日金門島見学 再び台北へ
- ④台北市内見学、台北発→羽田・関西

現場に行き考える  
台北・金門島・廈門の旅2026年3月3日（火）～3月7日（土）5日間  
269,000円 燃油別途 募 25名 催 15名 添

◇台北2泊・金門島2泊でゆったり見学

◇台湾平和勢力の方々と交流 ◇金門島を訪れ高速船で廈門も見学

◇台湾民主化発展の現場も見学

- ①午前：羽田または成田/関西→台北 台北市内見学（二二八国家記念館など）【台北2泊】
- ②台北市内見学や市民との交流（アマの家平和と女性人権館・国家人権博物館など）
- ③台北松山空港→金門空港 金門島内見学【金門島2泊】
- ④金門島→高速船→廈門フェリーターミナル 廈門見学 廈門→金門島
- ⑤金門空港→台北松山空港→羽田または成田/関西

日本アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会企画  
東南アジア非核兵器地帯条約30周年  
マレーシア 歴史と連帯の旅2025年11月30日（日）～12月5日（金）6日間  
298,000円 燃油別途 募 30名 催 25名 添

◇ASEAN議長国を訪問し、「戦争するな！どの国も！」の国際署名を提出します

◇日本軍の加害の歴史を学びます

- ①成田→クアラルンプール【クアラルンプール3連泊】
- ②ASEAN事務局訪問・署名提出と平和市民団体と交流
- ③クアラルンプール市内見学（国立博物館、日本人墓地、虐殺犠牲者の碑、ブドウ刑務所跡など）
- ④マラッカへ（オランダ広場、セントポール教会、サンチャゴ砦、水上モスクなど）マラッカ泊
- ⑤ネグリセンビラン州へ（マカティン州の墓、イロンロン村追悼碑）再びクアラルンプールへ、夜空港発、帰国の途へ
- ⑥朝、成田着

## 中国

## 南京・上海近代史と文化探訪

2025年12月23日（火）～12月27日（土）5日間  
269,000円 燃油別途 募 30名 催 15名 添

◇70周年を機に展示がリニューアルされた南京大虐殺紀年館をじっくり見学

◇中国最大の都市上海では旧日本租界時代と今を考えます

- ①昼：成田発、直行便で南京へ 着後：ホテルへ【南京2泊】
- ②終日：南京市内見学（南京大虐殺記念館・民間抗日戦争博物館）
- ③午前：南京市内見学（太平天国博物館・豫園・総督府・美麗宮）高速鉄道で上海へ【上海2泊】
- ④終日：上海市内見学（旧日本租界・魯迅公園と記念館・旧フランス租界・孫中山故居記念館）
- ⑤午前：上海市内見学（ユダヤ博物館・かつての歓楽街の福州路）夕刻：直行便で羽田または成田着

現場に行き考える  
中国廈門・金門島・福建省をめぐる旅①2026年1月19日（月）～1月23日（金）5日間  
②2026年4月19日（日）～4月23日（木）5日間  
279,000円 燃油別途 募 25名 催 15名 添

◇世界遺産客家土楼を見学 ◇高速船で金門島へ日帰り見学

◇胡里山砲台、一国二制度環湖路などを見学

- ①午後：成田→廈門【廈門4泊】
- ②終日：世界遺産客家土楼見学
- ③終日：金門島（高速船で日帰り見学）
- ④廈門市内見学 世界遺産コロン島、胡里山砲台、一国二制度環湖路など
- ⑤廈門→成田

春休み  
企画南京ステイ 地下鉄と公共バスで周る  
「南京事件」じっくり見聞

◇南京に4連泊し公共機関を使って市内見学

◇「南京事件」関連地をじっくり時間をかけて見学

◇中山陵、太平天国歴史博物館も見学

- ①成田/関西→南京【南京4泊】
- ②侵華日軍南京大屠殺遭難同胞記念館見学 静海寺（「南京条約」史料陳列館）
- ③総統府（中国近現代史歴史博物館）ラーベ故居と国際安全区巡り
- ④中山陵、太平天国歴史博物館、中華門
- ⑤南京→成田/関西

## ハルビン・瀋陽・大連 中国東北部を訪ねる旅

①2026年5月15日（金）～5月20日（水）6日間  
②2026年6月12日（金）～6月17日（水）6日間  
269,000円 燃油別途 募 30名 催 10名 添

◇日清日露戦争、9.18事件、731部隊など日本軍の加害の歴史を見聞します。

◇ハルビンでは日本人残留孤児養父母連絡会の方と交流します。

- ①午前：成田→大連 大連市内見学（大連港・中山広場）【大連2泊】
- ②日清・日露戦争の激戦地、旅順を見学 ③列車で瀋陽へ。瀋陽市内見学（九・一八歴史博物館、日本戦争犯罪者特別軍事裁判所旧址、清朝初期の皇宮「瀋陽故宮」など）【瀋陽1泊 ④瀋陽から北へ40km、炭鉱の町撫順へ（平頂山惨案遺跡記念館・遺骨館）、夕方、列車でハルビンへ【ハルビン2泊 ⑤ハルビン市内見学（侵華日軍第七三一部隊罪証陳列館、東北烈士紀年館、安重根紀年館）、日本人残留孤児養父母連絡会の方と夕食交流会 ⑥午前：ハルビン→成田

## 東洋のパリ ハルビン冰雪祭りの旅

2026年1月13日（火）～1月16日（木）4日間  
245,000円 燃油別途 募 30名 催 15名 添

◇世界三大氷祭りのひとつ、ハルビン国際冰雪祭を訪れます

◇731 部隊陳列館をじっくり見学します

◇ロシア料理や餃子専門店での食事をお楽しみいただきます

- ①午前：成田→ハルビン ハルビン市内見学（中央大街、スターリン公園、濱洲鉄路橋散策）・氷祭りの会場 兆麟公園散策（氷灯園遊会と安重根親筆を刻んだ遺墨碑見学）【ハルビン3泊】
- ②ハルビン市内見学（聖ソフィヤ教会堂、旧横浜正金銀行、自由市場散策、太陽島雪祭り見学、ライトアップされた冰雪大世界見学、歴史建築を鑑賞。旧満鉄ハルビン鉄道局局長佐原憲次旧居（ロシア風建築）にて、ロシア料理の夕食）
- ③ハルビン市内見学（侵華日軍第七三一部隊罪証陳列館、中華バロック歴史文化区散策、旧日本総領事館、旧大和ホテルにて夕食）
- ④午前：ハルビン→成田







### ローマ・フィレンツェ・ヴェネツィア 戦後80年・レジスタンス運動を 学びイタリア3大都市をめぐる

2026年5月19日（火）～5月28日（木）  
850,000円 燃油別途 募 20名 催 8名 添

◇戦後80年、パルチザンの抵抗運動の歴史やファシズム下のホロコーストの史実を学びます  
◇古代遺跡が数多く残る首都ローマ・ルネッサンスの芸術文化や建築が残る花の都フィレンツェ・運河が巡らされた水の都ヴェネツィアの街をめぐります

①成田または羽田発、経由地で乗り継ぎ、ローマへ【機中泊】②午前：ローマ着、ローマ市内見学（コロッセオ、フォロロマーノ、トレヴィの泉、スペイン階段など）【ローマ3泊】③終日：ローマ市内見学（ナチにより335人のレジスタンスや市民が洞窟で殺されたフォッセ・アルデアティーネの虐殺の碑、記憶と歴史の家など）④終日：ローマ市内で自由行動（OPヴァチカン見学）⑤列車でフィレンツェへ、フィレンツェ市内見学（ウフィツィ美術館、ドゥオーモ、メディチ家礼拝堂、共和国広場、ヴェッキオ橋、シニョーリア広場）【フィレンツェ2泊】⑥フィレンツェ市内見学（ユダヤ人博物館、シナゴーク、ファシズムの影響を受けた建造物など）⑦列車でヴェネツィアへ、ヴェネツィア見学（サン・マルコ広場、ドゥカレ宮殿）【ヴェネツィア2泊】⑧終日自由行動（OPカラフルな家々が立ち並び絵本のような可愛らしい島・ブラーノ島）⑨空路、ヴェネツィア発、経由地、帰国の途へ【機中泊】⑩成田または羽田着



### 新緑の季節～ブラハ・リディツェ・テレジン～ チェコ共和国・歴史と平和の旅

①2026年4月20日（月）～4月28日（火）9日間  
②2026年5月25日（月）～6月2日（火）9日間  
795,000円 燃油別途 募 20名 催 10名 添

◇首都ブラハにたっぷり4連泊、美しい「百塔の町」の風景と歴史を味わいます  
◇ナチスの強制収容所があったテレジンや村ごと抹消されたリディツェを訪問し、虐殺の史実を学びます  
◇「モラヴィアの真珠」と称されるテルチや中世の町クトナー・ホラも訪ねます  
①夜：成田発、経由地で乗り継ぎ、首都ブラハへ【機中泊】  
②ブラハ着、午後ブラハ中心部見学【ブラハ泊】  
③ブラハ市内見学（ブラハ城地区・カレル橋・ユダヤ人地区）【ブラハ泊】  
④テレジン見学（小要塞・ユダヤ人墓地・ゲットー資料館）【ブラハ泊】  
⑤フリータイム（OPご案内）【ブラハ泊】  
⑥午前：中世の町クトナー・ホラ見学 午後：世界遺産都市テルチへ【テルチ泊】  
⑦テルチ見学（テルチ城・ザハリアーシュ広場・聖ヤコブ教会）【テルチ泊】  
⑧宗教改革運動の街ターボルを見学し、ブラハ空港へ 夜、空路ブラハ発【機中泊】  
⑨夜：成田着

◇コスタリカの政治制度・民主主義について学びます  
◇学校訪問や国連平和大学の講義を受講し、平和教育について学びます  
◇多種多様な動植物の宝庫！エコツアー散策を楽しみます



### 伊藤千尋さんと行く！

### 平和・人権・環境・教育・男女平等大国を実現した国 コスタリカから学ぶ旅

2026年4月18日（土）～4月27日（月）10日間  
855,000円 燃油別途 募 25名 催 15名 添

【旅程】  
①成田発、経由地で乗り継ぎ、サンホセ着【サンホセ7泊】②伊藤千尋さん講演会、国立博物館見学③サラビキ自然保護区でエコツアー④国会、選挙裁判所、ロベルト弁護士と懇談⑤フィグーレス歴史博物館、憲法法廷⑥学校訪問、国連平和大学訪問見学⑦世界一美しい鳥ヶツアール観察・コーヒー農園⑧サンホセ発、経由地へ【機中泊】⑨経由地発【機中泊】⑩成田着

### ラオス世界遺産と歴史文化の旅

①2026年1月15日（水）～1月19日（日）6日間  
②2026年4月15日（水）～4月19日（日）6日間  
325,000円 燃油別途 募 20名 催 10名 添

◇街全体が世界遺産に登録されているルアンパバーンを訪れ、歴代の王たちが建造した多くの寺院や僧侶たちによる托鉢行列を見学します  
◇COPEビジターセンターを訪問し、不発弾問題を学びます

①成田→経由地→ルアンパバーン 【ルアンパバーン3泊】  
②ルアンパバーン市内見学（托鉢見学と朝市散策、ワットシェーン、国立博物館など。午後、クアンシーの滝）  
③ルアンパバーン郊外見学（メコン川クルーズ、パクウー洞窟）  
④空路、ビエンチャンへ。市内見学（凱旋門、コープセンターなど）【ビエンチャン1泊】  
⑤終日：ビエンチャン見学、夜、ヴィエンチャン発→経由地にて乗り換え【機中泊】  
⑥夜中：経由地発→早朝：成田着

### マザーテレサハウスと世界遺産を訪ねる インド歴史と文化の旅

2026年1月27日（火）～2月2日（月）7日間  
495,000円 燃油別途 募 20名 催 10名 添

◇マザーテレサが設立した施設を訪れ、実際にボランティア活動を行います(オプション)  
◇世界遺産タージ・マハールやアグラ城を見学  
◇インド料理を楽しみ、市民の生活や文化にも触れます

①成田→デリー経由でコルカタ【コルカタ3泊】  
②コルカタ市内見学（マザーテレサ・ハウスビクトリア記念堂、インド博物館、カーリー寺院など）  
③自由行動（OPでボランティアもしくは市内観光ご案内可能）  
④空路、デリーへ デリー市内見学、インド門、クトゥブ塔、ラージガート）【デリー泊】  
⑤専用車でアグラへ アグラ城観光【アグラ泊】  
⑥タージ・マハール観光 デリーへ移動、空路成田へ  
⑦帰国

### 戦後80年 負の記憶を継承する アウシュビッツを訪れるポーランド 8日間

#### 2026年

①1月19日（日）～1月26日（日）655,000円 燃油別途  
②2月20日（金）～2月27日（金）655,000円 燃油別途  
③3月26日（木）～3月31日（火）595,000円 燃油別途  
④4月21日（火）～4月28日（火）655,000円 燃油別途  
⑤5月18日（月）～5月25日（月）655,000円 燃油別途

募 20名 催 8名 添

◇ワルシャワ蜂起やホロコーストの史実をしっかりと学びます  
◇戦後復興された世界遺産ワルシャワやクラクフの歴史地区を見学します  
◇隣国のウクライナから避難した方または支援団体のお話を聞きます。

◆3月以外のコース◆  
①羽田または成田発（直行便・経由便にて）  
②ポーランドのワルシャワ着。ワルシャワ見学（ワルシャワ蜂起記念碑、旧市街）【ワルシャワ2泊】  
③ワルシャワ市内見学（ワルシャワ蜂起博物館）、隣国のウクライナから避難した方または支援団体のお話  
④列車でクラクフへ。クラクフ旧市街見学【クラクフ2泊】  
⑤終日：アウシュビッツ・ビルケナウ強制収容所見学  
⑥列車で再びワルシャワへ【ワルシャワ泊】  
⑦ワルシャワ発、直行便または経由便で帰国の途へ【機中泊】  
⑧羽田または成田着

◆3月は6日間のコースになります  
・・・詳細は別途パンフレットにてご案内





国内ツアー・北海道～東日本

## 山梨

### 山梨県の「現場」を訪ねる リニア中央新幹線問題を考える旅

2026年1月30日（金）～1月31日（土）2日間  
59,000円 募 20名 催 10名 添

◇山梨県立リニア見学センターや工事現場を見学。工事の影響による日照被害や水枯れの現場を訪れ、現状と課題を考えます  
◇日蓮宗の総本山、身延山久遠寺を見学  
◇武田信玄の隠し湯として知られる下部温泉や、富士山を望む山梨の風景もお楽しみください

①品川駅集合（8:00頃）、専用車で山梨県立リニア見学センター、早川町見学（山梨駅予定地、新倉の断層、トンネル掘削現場など）【下部温泉泊】  
②身延山久遠寺、富士河口湖町 品川駅着、解散（18:00頃）

## 長野

### 新緑の長野をめぐる 松代大本営地下壕と安茂里旧海軍壕見学

2026年4月17日（金）～4月18日（土）2日間  
後日発表 募 35名 催 15名 添

◇松代大本営地下壕と資料館を見学  
◇安茂里にある旧海軍地下壕を見学  
◇郷土料理と温泉もお楽しみください

①池袋駅集合（8:00頃）、専用車で松代へ、松代大本営見学・天皇御座所等見学【松代泊】  
②安茂里旧海軍壕、無言館見学、専用車で池袋駅へ、解散（18:00頃）

## 北海道

### 「人（アイヌ）」を通じ 生きるエネルギーにふれる旅

2026年5月26日（火）～5月28日（木）3日間  
135,000円 募 20名 催 10名 添

◇二風谷アイヌ文化博物館やウポポイを訪問しアイヌの文化や歴史を学びます  
◇北海道大学ではアイヌ納骨堂や宮澤・レーン事件に関する史跡を見学  
◇北海道の自然・グルメもお楽しみに！

①羽田発→新千歳 平取町二風谷アイヌ文化博物館など【登別温泉泊】  
②知里幸恵銀のしずく記念館、白老町ウポポイ訪問【札幌泊】  
③北海道大学構内見学 新千歳発→羽田着

## 福島

### 東日本大震災から15年 東日本大震災「3・11」後の 現場を見に行く福島の旅

2026年3月25日（水）～3月27日（金）3日間  
99,000円 募 25名 催 10名 添

◇企画者の田園調布学園社会科前教諭、川口重雄さんに全行程ご同行いただき、各地の震災当時の状況や現在に関する情報をご案内いただけます。  
◇東日本大震災から15年が経過した福島を訪れ、地元の方から震災地域の現状や復興状況をお聞きします。  
◇地元のお魚や郷土料理をお楽しみください。

①午前：福島駅集合、飯館村、相馬氏伝承鎮魂祈念館、浜の駅松川浦【相馬市泊】  
②鈴木安蔵の生家、俺たちの伝承館、浪江町立請戸小学校、大平山霊園、東日本大震災・原子力災害伝承館、二葉駅、いわき湯本古滝屋内『原子力災害考証館』【いわき市内泊】  
③宝鏡寺、いわき市内見学、いわき駅到着後、解散

## 長野・岐阜

### 満蒙開拓平和記念館と伊藤千代子顕彰碑見学ツアー

2026年3月12日（木）～3月13日（金）2日間 69,000円 募 20名 催 10名 添

◇満蒙開拓平和記念館と長岳寺を見学  
◇諏訪にある伊藤千代子顕彰碑を見学  
◇郷土料理と温泉もお楽しみください

①新宿駅（8:00頃）発、専用車で長野へ 満蒙開拓平和記念館・長岳寺【昼神温泉泊】  
②諏訪へ、伊藤千代子の碑、諏訪大社見学、専用車で新宿へ（17:00頃着）



### アパルトヘイトの歴史を学ぶ ネルソンマンデラの足跡をたどる 南アフリカの旅

2026年2月28日（土）～3月8日（日）9日間  
865,000円 燃油別途 募 15名 催 10名 添

◇人種差別と闘った黒人初の大統領、ネルソン・マンデラの足跡をたどります  
◇7,000種以上の野生動物が自然のままに暮らしているピラネスバーク国立公園でサファリ体験！  
◇喜望峰、ボルダーズビーチなど、ケープタウンの見どころを満喫

①羽田発、シンガポール経由で南アフリカ・ヨハネスブルクへ【機中泊】 ②アパルトヘイト博物館、ネルソン・マンデラ記念センターオプメモリー、ユニオンビルマンデラ氏銅像、マンデラ基金記念館【プレトリア3泊】 ③マンデラハウス、ヘクター・ピーターソン博物館、ヨハネスブルクホロコースト&ジェノサイドセンター ④国立公園にてサファリ体験 ⑤ヨハネスブルク国際空港発、ケープタウン空港着【ケープタウン3泊】 ⑥世界遺産ロベン島、テーブルマウンテン ケーブルウェイ、ワイナリー ⑦喜望峰、ボルダーズビーチ、チャップマンズ・ピーク ⑧ケープタウン発→シンガポール【機中泊】 ⑨シンガポール発→羽田

## グアム

### 歴史・基地・文化をめぐる 先住民との交流の旅

2026年3月4日（水）～3月8日（日）5日間  
299,000円 燃油別途 募 20名 催 8名 添

◇地元の方のご案内で、日本による植民地支配を含むグアムの歴史を学びます  
◇日本も加担する軍事施設建設による環境・文化遺産の破壊について学びます  
◇先住民チャモロの伝統・文化を体験します

①成田発→グアム チャモロビレッジ・ナイトマーケット【グアム4泊】 ②ラッテストーン公園、ハガニア歴史地区、グアムミュージアム、アジア・太平洋戦争についての映像や資料の見学、アサン展望台 ③海兵隊基地キャンプ・プラズ、実弾射撃場に隣接する自然保護区リテクザン、マネンガン強制収容所跡 ④先住民の声を発信するメディア制作スタジオ、チャモロカルチャーセンター ⑤出発まで自由行動(オプションツアーあり)、グアム発→成田

### ～自然・文化世界遺産をめぐる～ トルコ ゆったり周遊の旅

①2026年1月27日（火）～2月3日（火）8日間  
②2026年4月21日（火）～4月28日（火）8日間  
425,000円 燃油別途 募 20名 催 10名 添

◇様々な形の岩がそびえる大寄岩地帯カッパドキアや真っ白な石灰棚の続くパムッカレなどの世界遺産を訪れます  
◇イスタンブールでは、アジアとヨーロッパを結ぶ“交易の要所”として栄えた街の歴史を学びます。

① 羽田または成田→カイセリ→カッパドキア 【カッパドキア2泊】② 世界遺産カッパドキア見学③ ウフララ深谷散策【コンヤ泊】④ 世界遺産パムッカレの石灰棚と遺跡を見学 【パムッカレ泊】⑤ イスタンブール市内見学（アヤ・ソフィア博物館、ブルーモスクなど）【イスタンブール2泊】⑥ ボスポラス海峡クルーズ ⑦ 出発まで自由行動【機中泊】⑧ 直行便または経由便で帰国の途へ→早朝：羽田または成田着

海外ツアー・その他の地域

### 伊藤千尋さんに行く！

### 非核政策を学び、大自然に触れる ニュージーランドの旅

2026年1月30日（金）～2月6日（金）8日間  
895,000円 燃油別途 募 20名 催 10名 添

◇非核立法を制定し、核軍縮政策を進めるニュージーランド。国会の見学や平和市民団体と交流します。  
◇気候変動政策や廃棄物削減、再生可能エネルギー100%を国家として積極的に目指す政策を学びます  
◇世界有数の星空観察の名所「テカポ湖」2連泊とマウントクック国立公園でゆっくりハイキング♪

①空路、成田発、経由地オークランドへ  
②オークランドにて乗り換え、午前首都ウェリントン着、市内見学（国立博物館・マーケットなど）【ウェリントン2泊】  
③国会議事堂見学・平和市民団体との交流  
④午後：空路ウェリントンからクライストチャーチへ、市内見学（カードボード大聖堂など）【クライストチャーチ泊】  
⑤陸路、テカポ湖へ（昼食と自由散策）【テカポ湖2泊】  
⑥マウントクック国立公園ハイキング  
⑦再びクライストチャーチへ  
夜：空路クライストチャーチ発オークランドにて乗り換え【機中泊】  
⑧早朝：成田空港着

## サイパン テニアン

### 歴史・基地・文化をめぐる 先住民との交流の旅

2026年1月29日（木）～2月2日（月）5日間  
335,000円 燃油別途 募 20名 催 8名 添

◇通訳者・中村みずきさんが全行程同行  
◇日本による植民地支配、多くの住民や移民が犠牲となった日米の地上戦の歴史を地元の方の案内で学びます  
◇原爆を投下したB29が発ったテニアン。日本も関わる現在の軍事化の実態を学びます

①夜：成田発→サイパン【ガラパン4泊】  
② 終日：ガラパン地区見学（北マリアナ諸島の歴史、日本統治の歴史を学ぶ）  
③サイパン島北部見学（朝鮮人慰霊平和塔、おきなわの塔、パンザイクリフ、アメリカ記念公園）  
④テニアン島への日帰りフィールドワーク（原子爆弾積荷場跡、旧日本軍司令部跡、米軍施設拡張の実態を見学）  
⑤午前：先住民の文化を体験（カヌーセーリング）  
午後：サイパン発→成田

### Coming soon...

軍事化とたたかう草の根の人々と交流  
アメリカ西海岸を訪れる旅  
-----  
2026年6月24日(水)～6月30日（火）7日間  
◇海軍基地や世界的な兵器製造企業の拠点である軍事都市サンディエゴを訪問  
◇軍事化反対、パレスチナ連帯、移民の権利擁護などの活動に関わる市民と交流します  
◇アメリカ西海岸の豊かな自然と多様な文化に触れます。



2026年4月15日（水）～4月18日（土）4日間 139,000円 募 20名 催 15名 添

◇映画『ちやわんやのはなし』に登場する薩摩焼の名門、沈壽官窯を訪問  
◇水俣にたっぷり3日滞在。水俣病の過去と現在を考えます  
◇水俣港から40分の御所浦島を訪れます

①羽田発→鹿児島 山田凱旋門、沈壽官窯【水俣市3泊】  
②水俣フィールドワーク（相思社、歴史考証館、患者さんの講話、水俣湾親水公園（埋立地）、百間排水口、JR水俣駅、茂道地区など）  
③終日：御所浦島見学  
④水俣病学習会 現地の講師の方よりお話 鹿児島発→羽田

名護屋城・軍艦島・佐世保をめぐる  
大人の学習体験旅行in九州

Part2

2026年5月14日（火）～5月17日（金）4日間  
旅行代金：後日発表 募 30名 催 15名 添

◇文禄・慶長の役の拠点となった名護屋城を見学  
◇長崎の原爆遺構を見学、軍艦島クルーズも！  
◇佐世保の米軍基地問題について考えます

①羽田発→福岡 名護屋城博物館、名護屋城址【唐津市内泊】  
②長崎市内観光（平和公園、長崎原爆資料館、山里小学校など）  
被爆者の方の講話【長崎市内2泊】  
③軍艦島クルーズ、日本二十六聖人記念館など  
④佐世保市内見学 佐世保基地見学 長崎発→羽田

## 奄美大島 歴史・文化・交流の旅

①2026年2月15日（日）～2月18日（水）4日間  
②2026年4月12日（日）～4月15日（水）4日間  
③2026年5月24日（日）～5月27日（水）4日間  
189,000円 募 20名 催 10名 添

◇奄美の戦跡を巡り、戦争の歴史を学びます。また陸上自衛隊基地周辺の見学を通じて現在の自衛隊配備問題について学びます  
◇本土と沖縄の影響を受けながらも独自の文化を築いた奄美文化を学びます  
◇奄美の郷土料理や黒糖焼酎を楽しみ、スローライフを味わいます

①羽田発→奄美 奄美パーク、田中一村記念美術館、りゅうかく館  
②古仁屋周辺の戦跡巡り後、フェリーで加計呂麻島へ 安脚場戦跡公園、男はつらいよ撮影地など  
③陸上自衛隊基地周辺、自衛隊配備問題について地元の方からのお話、黒糖焼酎製造工場、大島紬の工房  
④黒潮の森マングローブパーク、世界遺産センター 奄美空港発→羽田

被災地の今と能登の歴史を知る  
能登半島と金沢を訪ねる旅①2026年1月26日（月）～1月29日（木）4日間  
②2026年3月16日（月）～3月19日（木）4日間  
119,000円 募 20名 催 10名 添

◇奥能登の珠洲市、輪島市で能登半島地震の被災地を訪問し、復興状況と課題を学びます  
◇石川県出身の反戦川柳作家、鶴彬の句碑や生家跡を訪ねます  
◇戦後初の反基地闘争である内灘闘争について、地元の方のお話を聞きながら学びます

①空路、羽田発→能登、被災地訪問【和倉温泉泊】  
②復興したのと鉄道に乗車（七尾→穴水）・輪島市中心部訪問・志賀原発周辺【千里浜泊】  
③千里浜ドライブウェイ・かほく市（治安維持法で逮捕され獄死した反戦作家 鶴彬の資料館）・内灘町（70年前の反米軍基地「内灘闘争」について当時を知る地元の方の話）【金沢泊】  
④金沢市内で自由行動 タ方：金沢駅解散

土佐くろしお鉄道に乗る  
高知・四万十川にふれる旅2026年1月29日（木）～1月31日（土）3日間  
129,000円 募 20名 催 10名 添

◇四万十川の自然と食を満喫  
◇土佐くろしお鉄道、屋形船に乗り四万十川を満喫  
◇元廃校をリノベーションした宿泊施設に泊まります

①空路、羽田→高知 くろしお鉄道で江川崎へ 地元の方と交流【四万十市2泊】  
②四万十沿いをドライブで観光、屋形船でご昼食、幸徳秋水の墓見学  
③高知市内観光（自由民権記念館、平和資料館・草の家、牧野植物園）空路、高知発→羽田

## 長生炭鉱の歴史を学び日本の植民地支配を考える旅

2026年2月5日（木）～2月8日（日）4日間  
旅行代金：後日発表 募 20名 催 15名 添

◇戦時中の落盤事故で多くの朝鮮人が犠牲になった山口県宇部市の「長生炭鉱」でフィールドワーク  
◇今年で84周年の犠牲者追悼式に参加  
◇最終日は米軍岩国基地を見学します

晩秋の新潟をめぐる  
新潟水俣病を学び鮭の町村上を訪ねる旅2025年12月9日（火）～12月11日（木）3日間  
61,000円 募 20名 催 10名 添

◇新潟水俣病について、資料見学、関連地フィールドワークを通して学びます。  
◇鮭の町村上を訪れ、まちづくりについて学びます。  
◇郷土料理をお楽しみください。

①新潟駅集合（12:00頃）、新潟水俣病資料館・新潟水俣病患者のお話【新潟市内泊】  
②新潟水俣病関連地フィールドワーク（昭和電工鹿瀬工場跡地・排水口・鹿瀬発電所）、笹川流れドライブ【瀬波温泉泊】  
③村上まちづくりフィールドワーク、新潟駅着、解散（16:00頃）

## 伊藤千尋さんで行く歌のある旅！

## 「赤とんぼ」作詞者三木露風の故郷を訪ねる旅

2025年11月26日（水）～11月28日（金）3日間  
85,000円 募 30名 催 15名 添

◇童謡作家・三木露風ゆかりの「たつの市」をじっくり見学します  
◇兵庫県の「憲法9条の碑」や日本民俗学の父・柳田國男記念館を見学します

①午後：姫路駅集合、専用車でたつの市へ（赤とんぼの歌碑、三木露風のゆかりの地をめぐる）【たつの市2泊】  
②終日：たつの市見学（龍野歴史文化資料館、男はつらいよロケ地）  
③午前福岡町「憲法9条の碑」、柳田國男記念館見学、姫路駅解散

①空路、羽田→宇部、市内見学 【宇部市内泊】  
②現地フィールドワーク（追悼碑や水没事故跡地やビーヤ、炭住跡地など）  
③長生炭鉱水非常犠牲者追悼式に参加  
④米軍岩国基地見学、午後：宇部→羽田